

**平成29年度第1回
所沢市青少年問題協議会**

会 議 録

平成29年5月23日

会 議 録

会 議 の 名 称	平成29年度 第1回所沢市青少年問題協議会
開 催 日 時	平成29年5月23日（火） 午後3時から4時30分
開 催 場 所	市役所3階全員協議会室
出 席 者 の 氏 名	別添名簿のとおり
欠 席 者 の 氏 名	別添名簿のとおり
説明者の職・氏名	
議 題	(1) 優良青少年及び青少年健全育成成功労表彰について（非公開） (2) 情報交換（三つ葉の提言について）
会 議 資 料	① 次第 ② 所沢市青少年問題協議会委員名簿（資料1） ③ 所沢市青少年問題協議会会長表彰候補一覧表（資料2） ④ 優良青少年等の表彰規程及び選考基準（資料3） ⑤ 所沢市青少年問題協議会条例（資料4） ⑥ 三つ葉の提言骨子（資料5） ⑦ 三つ葉の提言小冊子（資料6）
担 当 部 課 名	こども未来部 本田部長、町田次長 青少年課 森田課長、鳥飼主査、佐藤主査、林主事 （事務局）こども未来部青少年課 電話 04（2998）9103

様式第 2 号

発 言 者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
議長	<p>1 開会</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>市長から出席した次の委員 15 人に委嘱状を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公募委員 吉田久美子 ・公募委員 鶴田一恵 ・所沢市社会福祉協議会会長 本橋栄三 ・所沢市 PTA 連合会 吉川 敏夫 ・所沢市社会教育委員会議長 田部真一 ・所沢市民生委員児童委員連合会理事 前田克夫 ・所沢市子ども会育成会連絡協議会会長 並木邦男 ・所沢市スポーツ少年団本部長 須澤一男 ・青少年育成所沢市民会議副会長 歌川幸雄 ・所沢地区保護司会所沢三芳支部支部長 田中保三 ・所沢市青少年育成推進員協議会会長 渡辺昭子 ・知識経験者（秋草学園短期大学） 土屋由 ・所沢児童相談所所長 西川達男 ・埼玉県立所沢中央高等学校校長 大塚教雄 ・所沢市教育委員会教育長 内藤隆行 <p>3 会長あいさつ 藤本正人市長よりあいさつ</p> <p>青少年問題協議会設置条例第 6 条 2 項により会長が議長を務める。</p> <p>4 副会長選出</p> <p>本日の議事に入る前に、副会長の選出を行う。本協議会条例第 3 条第 3 項に基づき委員の互選により、 委員が副会長を務めることとなる。</p> <p>また、事務局から会議の公開・非公開、会議録の作成方法、発言者名の記載方法、署名者の決定を求め、会議形式については、以下のように決定した。</p> <p>会議の公開・非公開について、個人情報を取り扱う議事（1）は非公開、議事（2）は公開、会議録は要約方式、発言者名は『委員』で統一、署名者は会長と</p>

	<p>する。</p> <p>5 議事</p>
議長	(1) 所沢市優良青少年及び青少年健全育成功労表彰について
事務局	事務局より説明を求める。
	(資料1に基づき説明)
	青少年問題協議会の関係機関及び団体から推薦のあった30人と3団体が表彰規程に合致するか、事務局で精査した結果、問題はなかった。以上の被推薦者を「優良青少年団体」「青少年健全育成功労者」「青少年健全育成団体」として表彰候補とする。
委員	(質疑応答)
	パトロール活動の実践者は年々増加していると思うが、該当者が相当いるのではないか。表彰の基準はあるのか。
事務局	選考基準によると団体は3年以上、個人は6年以上となっている。
議長	意見を求める。事務局案でよろしいか。
	(「異議なし」の発言にて一同承認)
議長	傍聴人の確認を行う。
事務局	傍聴人なし
議長	(2) 情報交換について
	事務局より資料の説明を求める。
事務局	資料5「三つ葉の提言」骨子により、誕生の経緯と改定版の内容等を説明した。今後「三つ葉の提言」を浸透させるための有効な活用法について委員の皆さんより活発な意見を願います。
議長	前委員によって改定された本冊子について、今後広げていくにあたって意見を伺いたい。

	(情報交換・質疑応答)
委員	現在、小学校への配布は行っているのか。
事務局	児童単位での配布はしていない。
委員	小学校、産婦人科等の病院といった子育てをする母親が待合室で読めるような場所に置いたらどうか。
事務局	子育て世代がターゲットであるため、産婦人科等の施設も検討したい。
委員	前回 PTA に話を持ち帰ったが、青少年問題協議会のことやこの提言について知られておらず、PR 不足だと感じた。
委員	現状、どこに置いてあるのか。
事務局	初版の配布先は、市議会議員、学校教育課、児童館、青少年育成所沢市民会議構成団体 4 2 団体、青少年育成推進員、市政情報センターと、青少年問題協議会の当時の委員。その後の 10 年間、都度配布はしてきたが、学校等への配布は確認できていない。
委員	学校に配るには費用がかかると思うが、いかがか。
事務局	市内小中学生は約 4 万人いるが、発行可能部数は 2 千部であり、予算的に児童全員への配布は厳しい。
委員	学校への配布も効果的だと思うが、家庭教育学級のうち、問題提起のあったところから配布したらどうか。 また、ファミリーサポートセンターのスタッフと家庭とは大変密に関わっている場合が多いため、援助会員や利用家庭に配布して活用することにより、提言に接する機会が増え有効なのでは。
委員	発行部数からして民生委員全員に配布するのは厳しいが、各地区 2 人から 3 人いる主任児童委員に配布し、そこから広げていくのはいかがか。

委員	<p>市のホームページにまず載せるのが基本ではないか。各団体にPR する際にも、「詳しくは市ホームページで」と言える。紙ベースでは限界がある。</p> <p>教育委員会の「学び創造プラン」では、この提言の考え方に沿うような活動をしている。イベント時も募集をすると子ども達が参加してくれる。</p> <p>提言の内容を浸透させたいというのであれば、青少年育成推進員が学校訪問する際に伝えていただくのが良いのではないだろうか。各委員の団体にて一言言ってもらっただけでも違ってくると思う。</p>
委員	<p>母親の視点から、良い実践項目だと感じた。もっと早く知りたかった。冊子のままでは難しくても主要な実践項目を目の触れやすいところに掲示したらいかがか。トコロんを載せ、カラー刷りにするとより親しみやすいのではないだろうか。</p> <p>また、表紙の「所沢市青少年問題協議会」という文言について、青少年問題というマイナスイメージな言葉が表紙に大きくでているのはかたく悪い印象を受けるので、「こども未来部青少年課」というような明るい印象を与える言葉があると良いのではと思った。</p>
副会長	<p>元々A5 だったので B5 になり見やすくなった。</p> <p>病院や銀行等で待ち時間に見てもらうのが有効ではないか。三つ葉のうち、最終的には家庭が一番大切だと考えるので、家庭のご両親に見てもらうことに意味があるのではないか。人が集まる場所、人を待たせるところに置くのが良いのでは。</p>
委員	<p>やはり冊子が大きくなったことで読みやすくなった。自分の団体においても周知されておらず、PR 不足を感じる。自分でコピーするのはいけないか。自分の団体は構成員が1年で交代するので、渡すわけにもいかない。</p>
事務局	<p>必要部数をこちらで用意する。</p>
委員	<p>初めて会議に参加し、自分自身もこの提言について初めて知った。</p> <p>所沢市がこの提言をどう位置づけて取り組もうとしているのかがわからない。行事で挨拶する際に触れてもらう等すれば広まっていくのではないか。</p>

議長	<p>本日も様々なご意見をいただきました。</p> <p>(会長によるまとめ)</p> <p>以上でこの議題については終了とする。</p> <p>情報交換ということだが他に何かあるか。事務局は。</p>
事務局	<p>配布方法については、市ホームページ、ほっとメール等のメディアを利用しつつ、多角的な観点からターゲットを整理して、限られた部数を有効活用していきたい。</p> <p>今後も委員の皆さんから活発な意見をいただきたい。</p>
議長	<p>以上で議事を終了とする。</p> <p>(議長解任)</p>
事務局	<p>6 閉会</p> <p>審議いただいた『優良青少年及び健全育成功労表彰』については、7月20日(木)午後1時からミューズを会場に開催される社会福祉大会で行う予定である。後日、改めて通知するため、出席をお願いしたい。</p> <p>以上をもって、平成29年度第1回所沢市青少年問題協議会を終了した。</p>